

株式
会社 **エー・アンド・デイ**
(証券コード：7745 東証1部)

AND
Discover Precision

2022年3月期第3四半期 決算説明資料

2022年2月8日



高精度計量センサー
AD-4212A

2022年3月期第3四半期決算説明

2022年3月期第3四半期業績ハイライト



**売上高は約7%伸長するも売上原価が対前年同期比9%強増加
販管費を前年並みに押さえ営業利益は対前年同期比17%増益**

売上高：前年同期比 106.9%

営業利益：前年同期比 117.0%

■要因

- **計測・計量機器事業：企業活動・経済活動の回復を背景に伸長、営業利益は倍増**
- **医療・健康機器事業：健康機器における前年度特需を吸収、実績は対前年度微増**
- **原材料価格と輸送費用の高騰のなか、コストダウン活動の推進と販売費及び一般管理費の抑制により対前年同期増益を継続**

2022年3月期第3四半期業績の概況



対前年同期、売上高は約7%の伸長、営業利益約17%・経常利益約18%増益

(単位：百万円)

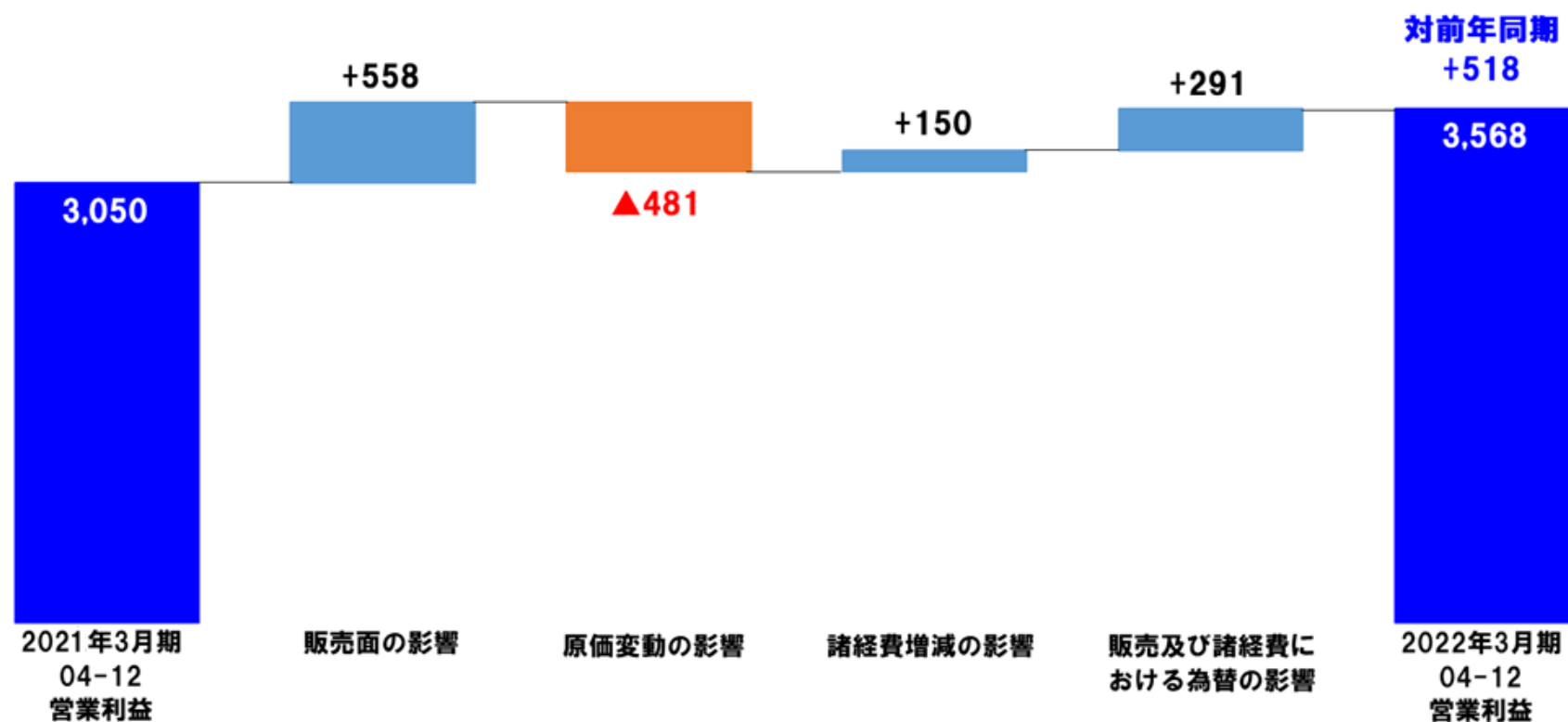
連 結 損 益	2021/3期 第3四半期累計(実績)	2022/3期 第3四半期累計(実績)	前年同期比	2022/3期 業績予想	達成率 (業績予想比)
売 上 高	34,904	37,325	106.9%	51,500	72.5%
売 上 原 価	19,202	20,984	109.3%	28,440	73.8%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,651	12,771	101.0%	17,700	72.2%
営 業 利 益	3,050	3,568	117.0%	5,360	66.6%
経 常 利 益	3,117	3,685	118.2%	5,410	68.1%
税 引 き 前 利 益	3,115	3,621	116.2%	5,340	67.8%
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	2,220	2,160	97.3%	3,430	63.0%
1 株 あ た り 四 半 期 純 利 益 (円)	107.64	104.55	97.3%	166.06	63.0%

営業利益増減要因（前年同期比）



販売の伸長及び諸経費の抑制により原価増を吸収、営業利益は続伸

(単位：百万円)



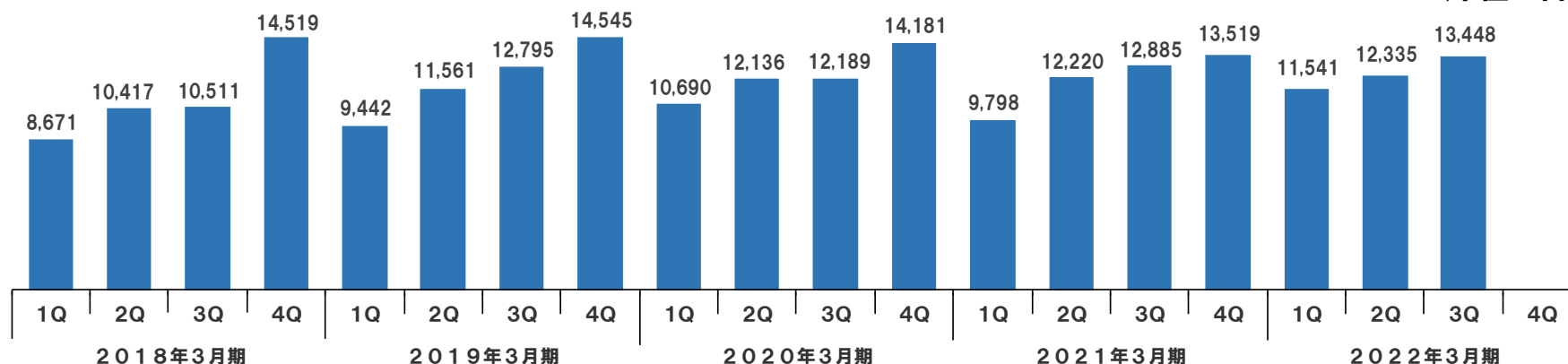
四半期別売上高及び営業利益の推移



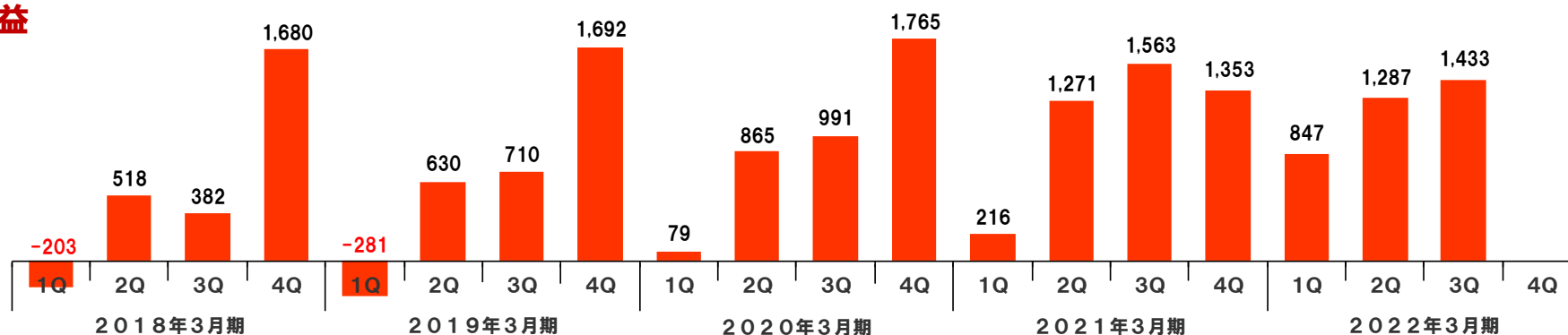
第3四半期売上高は対前年同期増収も同営業利益は130百万円の減益となる

(単位：百万円)

売上高



営業利益



2022年3月期第3四半期事業別売上実績

医療・健康機器事業

計測・計量機器事業



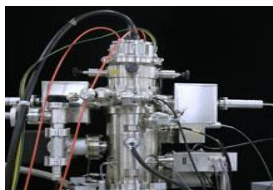
家庭用血圧計

健康機器
128億円



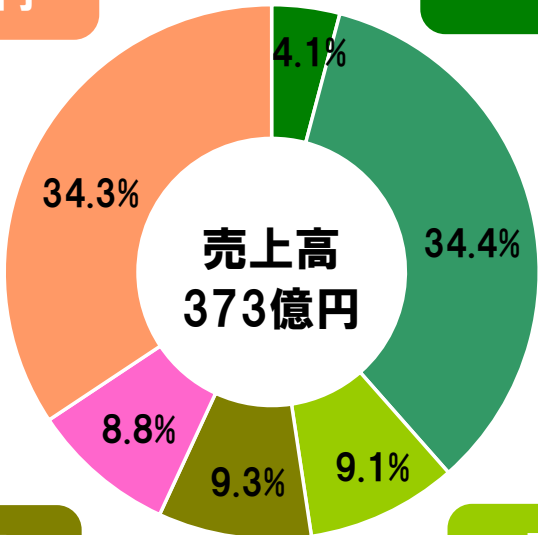
全自動血圧計

医療機器
33億円



電子銃・ビーム偏向回路

半導体関連
35億円



計測機器
15億円



引張・圧縮試験機

計量機器
128億円



分析用電子天秤

DSP機器
34億円



車載統合計測システム (VMS)

※DSP：計測・制御・シミュレーションシステム

セグメント別業績の概要



(単位：百万円)

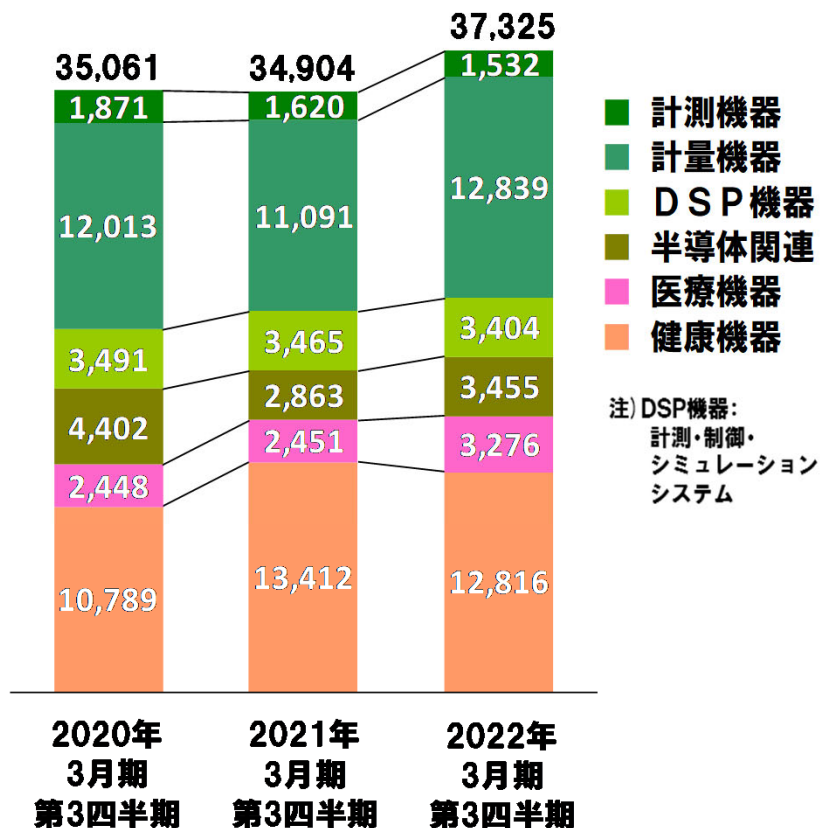
連 結 損 益	2021/3期 第3四半期累計(実績)	2022/3期 第3四半期累計(実績)	前年同期比	2022/3期 業績予想	達成率 (対業績予想)
売 上 高	34,904	37,325	106.9%	51,500	72.5%
計測・計量機器	19,040	21,232	111.5%	29,800	71.2%
医療・健康機器	15,863	16,092	101.4%	21,700	74.2%
売 上 原 価	19,202	20,984	109.3%	28,440	73.8%
計測・計量機器	10,657	11,678	109.6%	16,760	69.7%
医療・健康機器	8,266	8,907	107.8%	11,680	76.3%
販 管 費	12,651	12,771	101.0%	17,700	72.2%
計測・計量機器	7,473	7,655	102.4%	10,070	76.0%
医療・健康機器	4,094	3,998	97.7%	5,950	67.2%
営 業 利 益	3,050	3,568	117.0%	5,360	66.6%
計測・計量機器	908	1,898	208.9%	2,970	63.9%
医療・健康機器	3,502	3,186	91.0%	4,070	78.3%
全 社 / 消 去	△ 1,361	△ 1,516	----	△ 1,680	----

事業別実績



営業利益：医療・健康機器は対前年同期減益となるが計測・計量機器は倍増

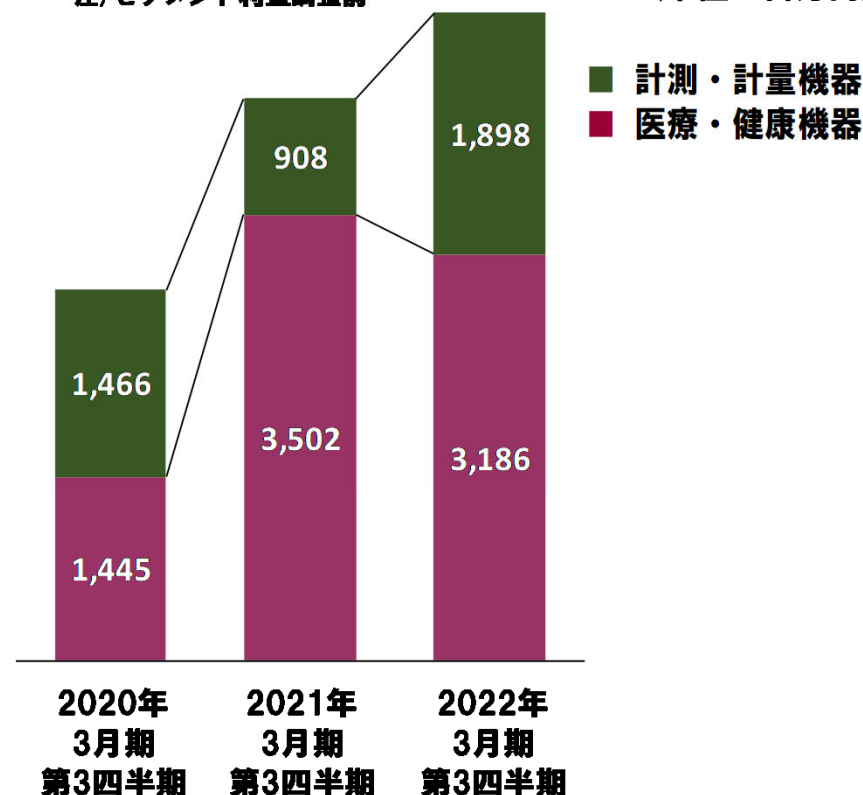
売上高



事業別営業利益

注) セグメント利益調整前

(単位：百万円)



事業別動向



計測・計量機器	計測機器	計測機器は依然苦戦を強いられているが、計量機器は経済活動の回復を背景に需要が回復国内のみならず米州・欧州・韓国等売上を伸ばす
	計量機器	米州・豪州では金属検出機・ウェイトチェツカの伸長を継続、引続き前々年度(コロナ禍前)超で推移
	DSP機器	計量機器と同様に経済活動の回復に伴う設備投資への動きを受け、日本・米州共に受注では前年度並へ回復するが売上寄与まで届かず、対前々年・対前年同期微減
	半導体関連	世界的な半導体供給不足に伴う旺盛な設備投資需要は継続、かかる環境を背景に受注・売上共に大きく伸張、ホロン社とのシナジーにより中長期かつ継続的な需要の獲得を目指す
医療・健康機器	医療機器	医療機関・介護施設等の設備投資回復に伴う需要増は継続、引続きスケールベッド等の医療用計量器が伸長、売上では健康機器における前年度の体温計特需を吸収
	健康機器	日本では体温計特需の収束から売上・利益共に減少 米州では大口案件向け出荷を堅守するも地域による状況の差から売上は前年並み、輸送費高騰の影響から利益は減少 また欧州は、英国でのeコマースルートの堅調維持により引続き好調を維持 コンテナ不足に対する製品供給の安定化とエア－便増加に伴う経費増への対応が課題

AND
Discover Precision

ご注意

本資料に含まれる予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本及び世界の経済動向、新たな技術開発の進展により変動することがあります。従って、当社としては、その正確性を保証するものではありません。